

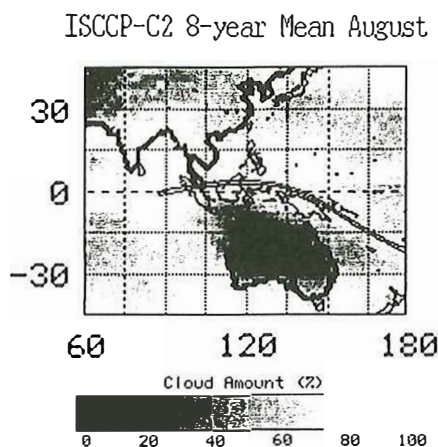
# 1998年8月22日の金環食について(追加情報)

編集部

前回の日食情報 1998 No.1 で、8月22日の金環日食を紹介致しましたが、更に追加情報を整理致しましたので紹介したいと思います。

## 【気象状況】

ISCCP(International Satellite Cloud Climatology Project)では、1983~90年の8年間に渡る気象衛星写真からの解析により、各月毎の平均雲量を広域情報としてデータベース化しております。この情報に金環帯の図を重ね合わせ、食帯における雲量の状況を図1に示します。



<図1>

を図1に示します。

印刷でどこまで表現できるか判りませんが、この図では白いほど雲量が多いことを表しております。

原図ではオーストラリア北西部の砂漠地帯と、日本の南方海上に広がる太平洋高気圧の配下で雲量が少なくなっており、これに挟まれる形で金環帯が通っております。また、金環帯の東側の方が西側よりも雲量が少なくなっています。

続けて食帯各地の状況を紹介致しましょう。

日の出とともに食となる、スマトラ島の西方海上は今回最も雲量が多い地域で、平均雲量は85%前後あります。食帯がスマトラ島に上陸した地点、シボルガ[Sibolga]の近辺では75%、マレー半島のムラカ[Melaka]近辺では70%の平均雲量がありますので、この辺りを観測地として選んだ場合、日食が観測できる確率は30%以下となるでしょう。

マレー半島から南シナ海に抜けた辺りでまた雲量が多くなりますが、ボルネオ島に上陸してからは減少します。それでも島の西側のピントゥル[Bintulu]では70%前後の雲量がありますが、東側のタラカン[Tarakan]では60%まで減ります。

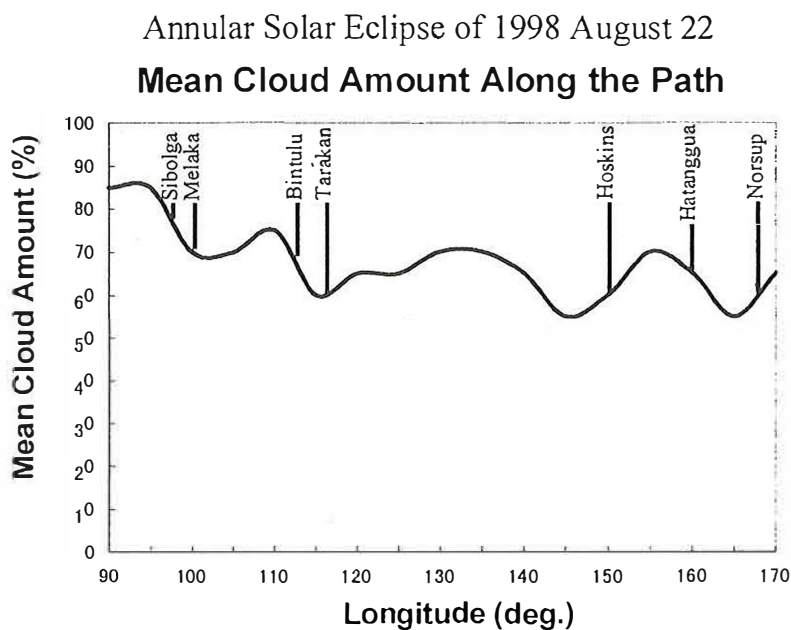
その後、フィリピンとスラウェシ島との間のセレバス海で若干雲量を増やした後、ニューギニア島の北側の海上で減少に転じ、正午中心食を迎えた頃が55%程度の平均雲量と

なります。金環帯の中で最小の雲量ですが、残念ながらこのあたりは海上です。

パプアニューギニアのニューブリテン島に上陸した直後は、平均雲量も多くなく、ホスキンス[Hoskins]では60%の平均雲量です。ソロモン海で若干雲量が増えますが、ソロモン諸島の中でも一番南にある、レンネル島のハタンガ[Hatanggua]では65%程度の雲量となっております。

金環帯が最後に通る陸地は、バヌアツ共和国、ニューヘブリデス諸島の幾つかの島々で、エスピトゥ・サント島のサント[Santo]やマレクラ島のノルスブ[Norsup]の近辺では、60%程度の平均雲量となっております。

これらのデータを元に金環帯上の雲量を図2にグラフ化しました。グラフの横軸に経度、縦軸に雲量を%で表しておりますので観測地選定の参考にして下さい。



< 図 2 >

今回の金環食は、陸上地域では最も雲量が少ない場所で60%前後であり、来年の2月の金環日食（南インド洋、オーストラリア）と比べると気象条件では劣ります。但し、金環日食は皆既日食と異なり、雲を通して十分に観測できる場合もあります。夏休みの時期でもあり、日食観測と観光旅行の比重を半々と考えて出かけられると良いでしょう。

尚、雲を通しての観測を想定した場合、短時間で光量が大きく変化しますので、減光措置をフィルタリングのみに頼らず、光彩絞り等の工夫が必要と思われます。

## 【局地予報】

文中に紹介した、観測地点での接触時刻はおおよそ次のような値となります。時刻は全てUTです。本予報値は月縁による補正を行っておりませんので、5秒前後の誤差を含みます。

### 《 Local Circumstances, Annular Solar Eclipse of 1998 August 22 》

Location Name	Lat.	Lon.	1st Contact	2nd Contact	3rd Contact	4th Contact	Umbral Durat.
			U. T. h m s	U. T. h m s	U. T. h m s	U. T. h m s	
<b>INDONESIA</b>							
Sibolga	1 42N	98 48E		0:17:07	0:19:52	1:38:53	2m45s
Tarakan	3 20N	117 38E	23:15:57	0:37:51	0:40:44	2:21:42	2m53s
<b>MALAYSIA</b>							
Melaka	2 14N	102 14E		0:19:12	0:21:59	1:44:26	2m47s
Bintulu	3 09N	113 00E	23:13:08	0:30:29	0:33:20	2:08:22	2m51s
<b>PAPUA NEW GUINEA</b>							
Hoskins	5 36S	150 18E	0:28:20	2:25:02	2:28:03	4:16:02	3m01s
<b>SOLOMON Is.</b>							
Hatanggua	11 43S	160 06E	1:10:17	3:01:37	3:04:39	4:39:38	3m02s
<b>VANUATU</b>							
Santo	15 32S	167 10E	1:37:40	3:21:14	3:23:26	4:50:19	2m12s
Norsup	16 04S	167 22E	1:38:57	3 21:38	3:24:41	4:50:47	3m03s